

# ICTベンチャー・リーダーシップ・プログラムのご案内

～大学とICTベンチャーの連携による教育プログラム～

総務省では、「高度情報通信人材育成体系の開発」において、大学生等を対象としたICTベンチャーの経営層候補となり得る人材の育成を目的としたモデル教材「ICTベンチャー・リーダーシップ・プログラム」を作成しました。

当プログラムは、大学・高等専門学校等の教育機関及び企業内研修において使用頂くことを想定しております。

## 【ICTベンチャー・リーダーシップ・プログラム開発の経緯】

「ICTベンチャーの人材確保の在り方に関する研究会」  
報告書(H19.2.13発表)より

大学とICTベンチャーが協力し、事務系の人材にもICTベンチャーの将来の経営層候補となり得る層を育成するための実践的な教育を推進することが有効であると考えられる。

「ICT国際競争力懇談会」  
最終とりまとめ(H19.4.23発表)より

グローバル市場でも通用しうるICTベンチャー企業の海外進出を促進するため、海外市場調査、海外事業の企画等に関する支援を行う。また、国際戦略の策定や国際的な事業展開を遂行することが可能な人材の育成を支援する。

### 現状

- 日本の大学生は、欧米や韓国等の諸外国に比べて大企業志向が強く、中小企業やベンチャー企業に対する認知、理解度も全体として極めて低い
- 昨今の景気回復を受け、大企業は新卒採用数を増やしており、ベンチャー企業は、厳しい採用競争を余儀なくされている

### 目的

- 大学とICTベンチャーが連携し、ICTベンチャーの経営層候補となり得る人材を育成する

### 期待される効果

- 大学生にICTベンチャー企業で活躍したいという志が生まれる
- ICTベンチャー経営層で活躍するために必要な、会社の理解と事業計画作成能力が身につく

## 【各ステークホルダーのメリット】

### ICTベンチャー

- 優秀な学生に、直接自社をPRする機会の獲得

### 大学/教授

- 卒業後に実践できる知識・スキルや経験が積める点を受験生にPR
- 各大学のナレッジを共有
- ICTベンチャーとのコネクション形成

### ICTベンチャー・ リーダーシップ・プログラム

### 学生

- 就職活動前に、ICTベンチャーで求められる知識・スキルの習得
- ICTベンチャーで働く自身の姿をイメージ

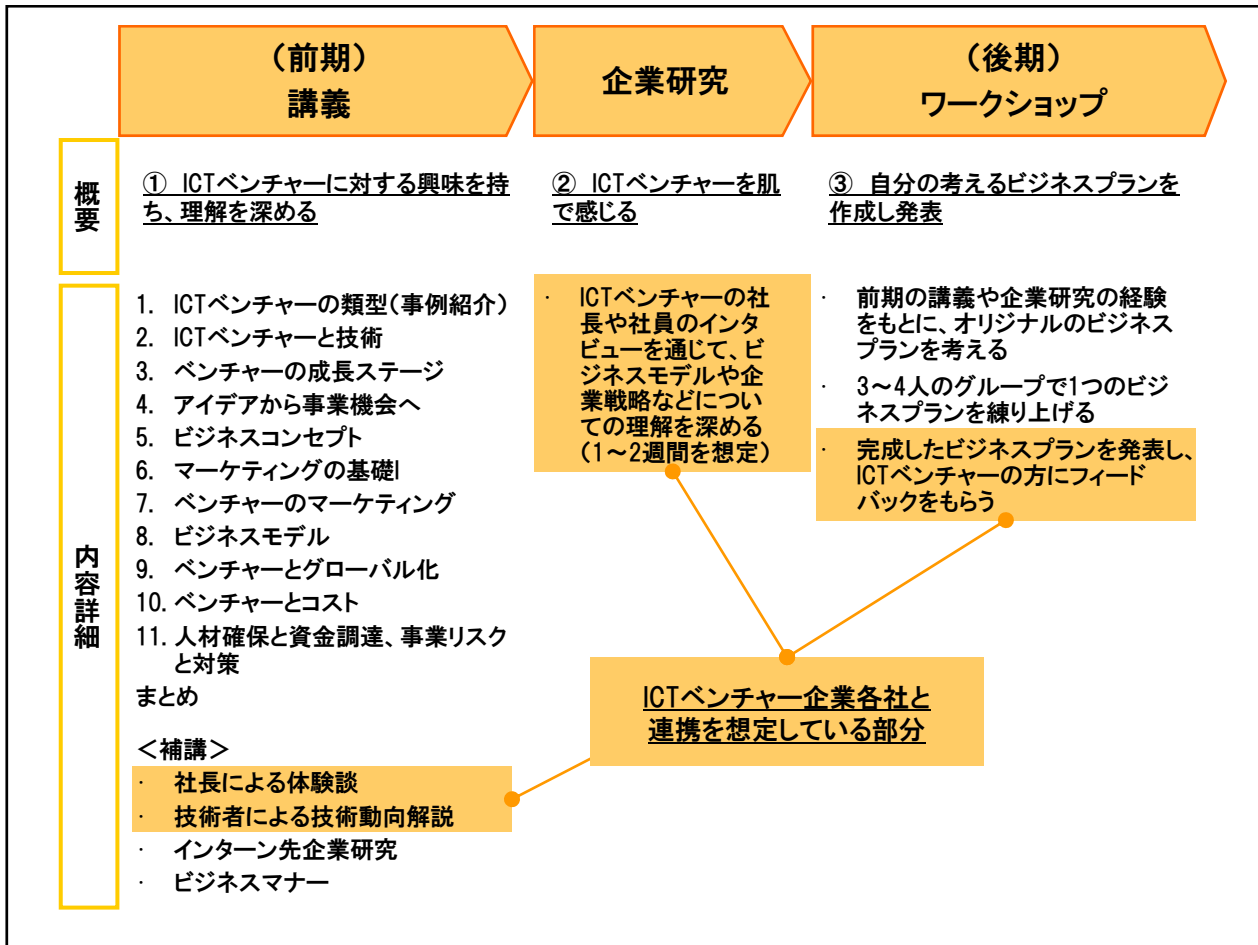
## 【プログラム概要等】

### プログラムの狙い

- ICTベンチャーの経営層候補となり得る人材の育成

### プログラムの全体像

- 大学生、高専生、社会人学生等を対象
- 前期は講義形式で、ICTベンチャーへの理解を深め、後期はワークショップ形式でICTベンチャーのビジネスプランの作成方法を習得
- 下記の内容を大学の授業として実施予定



### 今後の予定

- 平成20年3月24日(月曜日) 14時00分から16時まで本プログラムの内容を紹介するセミナーを開催予定(東海大学校友会館 霞ヶ関ビル33階)  
お申し込み先:<http://www.kanto-bt.go.jp/if/press/p19/p2002/p200215.html>

【事務局】 総務省 情報通信政策局 情報通信政策課  
 【監修】 松田修一(早稲田大学大学院 商学研究科教授)  
 金井一頼(大阪大学大学院 経済学研究科教授)  
 権 奇哲(東北大学大学院 経済学研究科教授)  
 高橋徳行(武蔵大学 経済学部教授)  
 前田 昇(青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科教授)

<この件に関するお問い合わせ先>  
 総務省 情報通信政策局 情報通信政策課  
 TEL:03-5253-5735  
 Mail:ict-venture@ml.soumu.go.jp  
 担当:中里課長補佐、西馬官、高畑官